

【避難所訓練の実施状況】

今年度の訓練では、発災直後に、各家庭の安否確認の代わりとして各家庭で用意している消火器や水を入れたバケツを玄関先に出すことをお願いし、地域で初期消火の意識と消火器の備蓄について考えていただくように工夫しました。

また、昨年と同様に拠点と各自治会の拠点をデジタル簡易トランシーバーで結び、情報受伝達訓練を実施しました。

拠点に集合後は地区ごとに集合し、拠点開設について改めて学ぶためにDVDを観ました。

その後各班ごとの訓練を実施し、炊飯訓練、簡易トイレ設置訓練、食糧配布訓練、消防団によるジャッキを用いた救助訓練、日下地域ケアプラザと連携した要援護者搬送訓練を実施しました。要援護者搬送訓練では、初めて障害者の当事者の方が参加してくださいました。

悪天候の中でしたが大変中身の濃い訓練が実施できました。



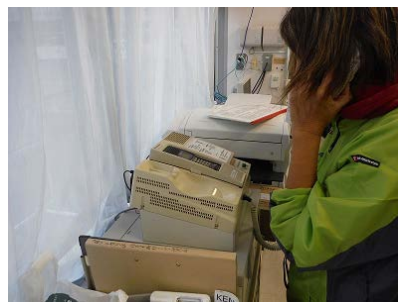
避難者カードの記入



委員長挨拶



トランシーバーによる地区拠点との連絡



情報班による開設報告



拠点開設DVD鑑賞



ジャッキによる救助訓練



炊飯訓練



トイレ組立訓練



防災備蓄配布訓練



要援護者搬送訓練



特別避難場所でのバイタルチェック



各家庭における消火器と水バケツ用意